



沼倉 瞳 隊員の 地域おこし協力隊通信

第 3 回厚田アクアレール水彩画展審査会でお手伝いしました

6 月 18 日（土）、厚田アクアレール水彩画展の作品審査会が行われました。この水彩画展とは、2 年に 1 度、「北の海」をテーマに募集する展覧会です。今回は 138 点もの作品が集まりました。

審査は、厚田中学校文化部の生徒さんら、まちのボランティアさんとともに作品を審査員さんの前に運び、ひとつひとつ丁寧にっていきます。

展覧会では入賞した作品のみがお披露目されますが、審査会ではすべての応募作品を見ることができました。私の素人視点の感想ではありますが、「選外にするのはもったいない」と思う作品もありました。

終盤、大賞候補のすばらしい作品を前に、審査員の先生たちの評議を静かに見守ります。

「大賞はこの作品に決定しました!」、張り詰

めた緊張感が一気に解かれ、自然と拍手が沸き起こりました。参加者全員の一体感が生まれた瞬間です。

普段あまり芸術作品に触れることがない私にとって貴重な機会となりました。また、審査会という特別な場に参加できたことを誇りに感じます。

展覧会は 7 月 24 日（日）からスポーツセンターで始まります。思いのこもった作品ばかりです。多くの方に見ていただきたいと思います。



◀ 大賞作品を選出している様子。緊張感が漂います。

畑に珍客! ?

現在の沼倉農園は苗の植え込みがほぼ終わり、スクスクと育つ様子を見守っているところです。先日、ところどころに噛み千切られた苗を見つけました。鹿さんがやってきたようです。どうやら味見をしながらまわっているようで、1 種類ごとに 1 本ずつ食べられ、よほど美味しかったのか、とうもろこしは 10 本近く食べられてしまいました。もう少し待てばもっと美味しい実が食べられるというのに、せっかちな鹿です。畑を横断した際に、足跡でマルチに穴が開き、健康な苗を踏みつけていきました。もっとお行儀よく歩いてもらいたいものです。



食べられた部分は再度種を撒き、畑の周りには害獣防止の対策を施していこうと思います。

ハーブを育てています

ちょっと変わった苗を育ててみよう、今春、数種類のハーブ種を撒きました。そのひとつ、「ディル」を紹介します。ディルはスツとした爽やかな香りが特徴です。特に魚介類と相性が良いのですが、そのほかに、サラダの香り付けにしたり、オイル漬けやハーブバターにして普段のお料理に活用したりと、多様な使い方ができます。

今回はポテトサラダに混ぜ込んで、上にも葉をちょこんと添えました。ぽってりとした味わいだったポテトサラダが、爽やかな香りのさっぱりサラダに変身です。

